

新役員です!よろしくお願いします。



上段左から 大田黒 雅斗(大津) 大地 雅弘(菊陽) 宮本 秀一(泗水) 中村 徹(旭志)
 下段左から 副部長 東 大輔(菊池) 部長 歌丸 純(七城) 副部長 松本 龍太(合志) 会計 松永 友泰(西合志)

青壮年部の力でJA菊池を盛り上げましょう!

菊池農業高校 文部科学省指定 農業経営者育成高等学校(全国25校・九州4校・熊本県1校)

感動、感謝、思いやり、夢を育み未来を創る菊農生 ~あらゆる可能性を見つめ一歩前へ~

catchphrase 社会人・職業人の基盤となる社会性と自己指導能力を育成する

菊農の新鮮野菜、 花壇用の草花、 新鮮卵販売中です



【定期販売会】
 毎週金曜 午前9時30分~
 ※今年度より販売場所をトラクター
 演習場内西側に変更いたします。

・花苗(マリーゴールド、サルビア等)
 ・野菜類
 ・タマゴ など
 ※日によって実習製品は異なります。

販売場所、品目、価格
 などの詳細は
 学校にお問い合わせください。
TEL 0968(38)2621

式を彩る花々入学式を彩る花は生徒たちが丹精込めて育てた花です。
 サイネリア・ペチュニアなど多くの花が新入生を歓迎しました。会場を
 彩ったサイネリアは式後に生徒昇降口に運ばれ、新入生の皆さんへ贈りま
 した。持ち帰る前に花に囲まれた写真を撮るなど、思い思いに菊農の花を
 堪能していました。園芸科や生活文化科では花壇用の花苗の販売を行っ
 ています。



在校生代表あいさつ



新入生総代宣誓

これから菊池農業高校を
 盛り上げてくれることを
 願っています。

入学許可

着慣れない制服姿がとも初々しく、緊張
 したようも見えましたが、担任の先生に名
 前を呼ばれると大きな声で返事をしていま
 した。畜産科の山下 純香さんが、新入生を
 代表して宣誓しました。また、これからの菊
 池農業高校を盛り上げる後輩たちに、生徒会
 長 山本 星斗(3年農業科)さんが「高校生活に
 ゆっくり馴染みながら、元気いっぱい輝きの
 ある時を送ってほしい」と在校生を代
 表してあいさつしました。

菊農 通信

入学式

4月9日(水)、入学式が執り行われ
 119名の新入生を迎え入れました。

菊池農業高校生の今

積極的にJA運動の先頭に立とう!



藤本義隆部長あいさつ(大津)

菊池市で開き、部員、来賓、関係者ら56人が出席。藤本義隆部
 長は「地域住民の農業への理解醸成への取り組みとして食農
 教育を中心に力を入れてきた。たくさんの盟友に協力いただき、
 心強く頼もしく思える2年間だった。今後も組織活動を活
 発に行っていこう」と活動を振り返りあいさつしました。
 菊陽支部の有村圭太さんを議長に、令和6年度事業報告、令
 和7年度事業計画、役員改選など5議案を承認。新部長に歌丸
 純さんが就任しました。
 新部長に就任した歌丸さんは「農業情勢は厳しいが、組織の活
 性化に向け、盟友の力を結集しよう」と力強く述べました。



山田浩晶副部長(菊池)



城憲治七城支部長

JA青年組織綱領唱和



相馬典将菊陽支部長



出席者全員で唱和

令和7年度 基本方針

1. JA青壮年部組織の活性化に向けた取り組み

- (1) 新規部員及び正組合員の加入促進
- (2) 青壮年部大会の実施
- (3) 青壮年部研修会の実施
- (4) 青壮年部学習会の実施
- (5) JA役職員との意見交換会の実施
- (6) 盟友交流会の実施
- (7) 婚活への参加
- (8) 健康診断の受診促進
- (9) 国会議員との意見交換会
- (10) ポリシーブックの更新・活用

2. 消費者等に対する「食の安全・安心」「地産地消」への理解促進

- (1) 県産農畜産物の安全・安心対策への取り組み
- (2) 食農教育・地産地消運動等の展開
- (3) 消費者等との連携強化
- (4) 「手作り看板」の制作並びに「動画」によるPR活動の展開
- (5) まんまキッチンとの連携

3. 「日本農業新聞」「地上」等の学習資料の普及・活用

- (1) 年間を通じた購読推進
- (2) 「日本農業新聞」「地上」を活用した研修会の実施



議長に菊陽支部 有村圭太さん



坂本悠三副部長(合志)



松永純旭志支部長



山下雅和
泗水支部長



角田泰隆
西合志支部長